

# 令和5年年度門真市民総合体育大会剣道競技

## 試 合 要 綱

- ・期 日 令和5年7月2日（日）午前9時～（9時開場）
- ・会 場 門真市立総合体育館
- ・主 幹 門真市剣道連盟
- ・参加資格 門真市に在住・在勤・在学している小中学生、高校生、大学生、社会人。
- ・参加費用 1,500円/人 当日受付
- ・申込み 参加申込書に記載の上、5月22日（月）締め切り。  
申し込み先：加志 郵便 〒574-0011 大東市北条1-8-7  
メール [gges8gn9k@grace.ocn.ne.jp](mailto:gges8gn9k@grace.ocn.ne.jp)  
090-9117-9869

- ・競技種目 個人戦 11部門（参加人数により部門の変更がある。）

小学1～2年生男子の部	小学1～2年生女子の部
小学3～4年生男子の部	小学3～4年生女子の部
小学5～6年生男子の部	小学5～6年生女子の部
中学生女子の部	中学生男子の部
高校・一般女子の部（段位条件なし）	高校・一般2段以下 男子の部
高校・一般3段以上 男子の部	

- ・競技方法
  1. 試合は、2会場で行い、各部ともトーナメント方式とします。
  2. 試合時間は、小学生2分、中学生以上3分とします。  
勝敗が決しない場合は、延長1本勝負、勝敗を決するまで行います。
  3. 審判員は、3段以上で3人制とします。
  4. 決勝戦は、最後に行います。
  5. 表彰は、各部とも1位から3位（2名）まで表彰します。
  6. 審判員の服装については、正装（紺色ブレザー、グレーのズボン、エンジ色ネクタイ、紺色靴下着用）をお願いします。（但し、熱中症等対策のためブレザー、ネクタイの着用はなしにする場合もあります。）
- ・競技規則ならびに審判要綱
  1. 全日本剣道連盟試合審判規則並びに同細則と大会要綱に基づく。
  2. 剣道試合・審判規則第12条の有効打突について「充実した気勢（発声）」は、その判定に影響を与えないものとします。
  3. 全剣連ガイドラインに従い、試合者は、鏝競り合いを避ける。やむを得ず鏝競り合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない（引き技時の発声は認める）。

4. 審判員は試合者が鏢競り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。意図的な「時間空費」「防御姿勢（勝負の回避）」による相手に接近するような行為は、試合審判規則第1条に則り合議の上、反則を適用します。
5. 反則行為については、小学1、2年のみ指導・注意にとどめます。  
小学3、4年以上は、反則を取ります。

- ・注意事項
1. 受付で「体調に関する確認票」をご提示して下さい。
  2. 体育館内では、選手、監督、観覧者を問わず、全員マスクの着用をして下さい。  
また、出場選手は、面着用時に面マスク（鼻と口を完全に覆うもの）とマウスシールドを必ず併用して下さい。
  3. 試合場内への立ち入りは、選手と配布のリボンを着けた人しか入場できません。  
他の方は2階観覧席で応援し、試合場内に立ち入らぬようにご協力下さい。
  4. 本大会は、新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じて開催を中止若しくは延期する場合があります。  
主な基準は以下の通り。
    - ・政府及び地方自治体、会場等から中止要請があった場合
    - ・本大会における参加者の3分の1以上が欠場となった場合
    - ・その他、本大会主催者が中止と判断した場合
  5. 熱中症対策として各自十分に水分の補給行って下さい。
  6. 試合会場は、公共施設の為、許可なく用具を使用したり壊したりしない事。  
また、怪我については応急処置は致しますが、その他については、責任を負いかねますので、事故のないようご協力お願い致します。
  7. ゴミ等は、各団体で処理して下さい。